



# 諏訪湖通信76号

令和6年10月21日号 発行: 諏訪湖創生ビジョン推進会議



## ～諏訪湖環境研究センター開所記念イベント～ 「諏訪湖の日フォーラム2024」を開催しました

10月1日は「諏訪湖の日」です。

今年は「諏訪湖の日」に先立つ9月29日(日)、岡谷市にある長野県諏訪湖環境研究センターのホールにて、同センターの開所記念イベントを兼ねた「諏訪湖の日フォーラム2024」を開催しました。フォーラムの定員は300名でしたが、1週間前には申込みがいっぱいになるほどの人気ぶり。

午前中はセンターの特別公開が行われました。諏訪湖の環境に興味をお持ちの方が多数来場され、諏訪湖の環境を解説する展示や、普段は見ることのできない分析機器などを興味津々の様子で見学されていました。

午後1時、ホールの幕が上がると同時に、諏訪二葉高校吹奏楽部の力強い演奏が始まりました。

諏訪湖創生ビジョン推進会議・沖野会長の挨拶に続き、諏訪湖環境研究センターの高村典子センター長から、現在行っている研究の紹介がありました。センターでは諏訪湖の溶存酸素濃度の連続測定、富栄養化防止に向けての底質調査、諏訪湖を含め全国で3箇所ではしか確認されていない希少なトンボであるメガネサナエの生育調査など、さまざまな分野の専門的な研究を行っています。今後の成果が楽しみです。



諏訪二葉高校吹奏楽部の演奏



高村センター長による説明

次は本フォーラムのメインイベント、静岡大学教育学部准教授の加藤英明先生による基調講演です。加藤先生は、日本テレビ「ザ!鉄腕DASH!!」やテレビ東京「緊急SOS!池の水ぜんぶ抜く大作戦」に出演されている有名人です。

国内外の池の水抜きの話から始まり、在来種のカメのいる池に外来種を放すと、交雑して純粋な在来種が失われることがある。外来種である観賞魚やカメなどを放してしまうと、そこで繁殖したり大型化したりして、在来種が追いやられたり、人間に危害を及ぼすこともある。ペットは最後まで責任を持って飼ってくださいと強調して話されていました。

先生はご多忙の中、前日に諏訪入りして実際に諏訪湖を見たり、話を聞いたりしてから講演に臨まれました。釜口水門が、天竜川から入ってくる外来種を防ぐのに役立っているというお話は、意外な着目点でした。

質疑応答も盛り上がり、「諏訪湖の水を全部抜けますか?」という、会場の皆がひそかに聞いたかった質問も。先生は「今はまだ抜く必要はないでしょう。水を抜かずに諏訪湖をよくしていく方法を考えてみましょう」と回答されていました。



ニホンイシガメ(a)、交雑個体(b-d)、クサガメ(e)



加藤先生による講演

諏訪湖創生ビジョン推進会議は、「人と生き物が共存し誰もが訪れたいくなる諏訪湖」の実現を目指し取り組みます。  
事務局: 諏訪地域振興局企画振興課 TEL: 0266-57-2901

岡谷工業高校環境化学科の諏訪湖に関する研究発表は、3つのグループから発表がありました。

近年問題になっているマイクロプラスチックの調査、ヒシの実から水質浄化効果のある炭を作る実験や、工業高校らしい水質自動計測装置や波動式湧昇ポンプの開発など、将来が楽しみな研究が進められています。

発表後は、加藤先生からアドバイスをいただきました。

最後は、おバカツインズのミニライブです。

おバカツインズは、諏訪湖の日が制定された2019年の10月から、月に一度を目安に諏訪湖畔で音楽イベントを続け、ライブ終了後は来場者と湖畔のクリーンアップをされている、かわいくて志のあるアイドルグループです。

歌って踊る華やかな舞台が繰り広げられ、ファンの方がサイリウム(光る棒)を振ってライブを盛り上げていました。



岡谷工業高校の発表



“おバカツインズ”のミニライブ

今回のフォーラムに向けてご準備いただき、午前中から搬入、リハーサルにご協力いただきました出演者の皆様に厚く御礼申し上げます。また、何ヶ月も前から企画、準備を進めてきたスタッフ一同の思いが詰まったフォーラムでした。プログラムはすべて無事終了し、来場者アンケートの評価も上々でした。皆様、本当にありがとうございました。

## 「諏訪湖の日」に初島神社祭が行われました (初島神社奉賛会)

令和6年10月1日(火)、晴れ渡る秋空の一方、夏の暑さも感じながら20人ほどが諏訪湖の初島神社に上陸しました。手長神社の前島正宮司による神事では諏訪湖の安全や豊漁、さらなる賑わい創出などを祈願いただき、みんなで日頃の諏訪湖への感謝の思いをもって参拝しました。

その後、石彫公園では「諏訪湖の日」を祝う催しが行われました。最初に上諏訪芸妓の「美代遥」さんが八重垣姫の装いで登場し、諏訪湖を背景に華やかな踊りを披露。架空上の八重垣姫が現実世界に舞い降りたようでした。続いてシンガー&サクソ奏者の「内田歌穂」さんは生歌・生演奏を披露。観客は透きとおるような声と躍動的な音色に魅了されました。その他、諏訪市木遣り保存会の皆様も加わり一緒になって木遣りの音頭をとっていただき、盛大に盛り上げていただきました。



“美代遥”さんの舞踊



“内田歌穂”さんライブの様子



みんな  
で木遣り



イベントの記念木札